

# 友好・平和ニュースレター

編集・発行／厚木市友好交流委員会 (事務局 厚木市広域政策課友好親善係 046-225-2050)

## 網走市ミニバスケット訪問団が厚木で交流試合

網走市小学生訪問団を受入しました。

国内友好都市であります北海道網走市から、ミニバスケットボール少年団の17人の小学生が厚木市を訪問し、厚木市代表チームとの交流試合をはじめ、小林市長表敬訪問、厚木の農家でのいちご狩り、東京農大でのみかん狩りなどを体験しました。



## 「横手市雪まつり」に25人が参加

「横手市雪まつり」に今年は小林市長を団長として市民訪問団25人が参加しました。一行は2月15日～17日まで滞在し、横手市長表敬訪問をはじめ、小林市長とかまくらづくりを体験し、厚木市のかまくらで来場者に厚木の名産品や甘酒を振る舞うなど、友好交流を深めました。また、一行は、「ぼんでん」が市内にある旭岡神社に奉納される勇壮な場面を見学し、「雪国の文化」を楽しみました。

## 揚州市の王燕文市長が厚木市を訪問



王燕文市長を団長とする友好代表団5人が、2月19日～20日の期間で滞在し、小林市長と関戸議長を表敬訪問し、市内の公共施設を視察するなど、友好交流を深めました。

友好交流委員会では、2月19日にロワジールホテルで歓迎夕食会を開催し、委員をはじめ83人の参加をいただき、揚州市の方々との交流の一時をすごしました。



## あつぎ国際交流フェスタを開催

「あつぎ国際交流フェスタ2008」を2月23日に厚木市文化会館小ホール・地下展示室で、市内の外国籍市民と市民がお互いの文化を理解し合うことを目的に開催したものです。この日、ブラジル、ペルー、韓国、ドイツなどの外国籍市民と市民約400人が参加し、日本語のスピーチや各国の料理を通じた交流会などで友好を深め合いました。

# ピースリングバスツアーを開催しました。

3月9日に市内在住小・中学生とその保護者29人が参加し、東京大空襲・戦災資料センターや動物たちの尊い命が犠牲となった上野動物園など、戦争のつめ跡を訪ね歩き、平和の尊さを学びました。厚木市が平成5年に行った、平和都市宣言を広く市民に周知し、この地球を平和で暮らしやすいものとしていくために開催しました。

# 網走市への小学生訪問団を募集しました。

昨年に引き続き、小学5・6年生が7月22日～25日、網走市を訪問します。今年も多数の応募があり、抽選で70人の児童が訪問することになります。網走市では、広大な畑で、ジャガイモ掘りや、地元の小学生と交流などを行う予定です。

訪問中の子どもたちの活動内容は、撮影し厚木市のホームページで紹介してまいります。



# 親と子で平和を考える旅・広島を実施します。

原爆投下から63周年を迎える広島市を親子で訪れ、広島平和記念式典に参列するなどして、戦争や核兵器のない未来を作るため、被爆の実相と平和の尊さを学びます。

対象を市内在住の小学4年生～中学3年生とその親15人として、現在募集をしております。

●と き 平成20年8月5日(火)～7日(木)

●申込み マイタウンクラブまたはハガキに住所、氏名、電話番号と人数を記入して、6月20日までに  
243-8511 厚木市中町3-17-17 広域政策課までお申込みください。ウェブ申し込み番号380004

# ニューズリテン市から ティモシー・スチュワート市長が鮎まつりに来厚

ニューズリテン市  
友好締結25周年

1983年5月31日に友好都市の締結を行いましたニューズリテン市とは、今年で友好都市締結25周年を迎えました。これを記念いたしまして、ニューズリテン市からティモシー・スチュワート市長御夫妻を始めとする友好訪問団4人があつぎ鮎まつりの日程と合わせ、来日されます。

また、韓国軍浦市から黄 永喆(ふぁん よんちよる)副市長を団長とする友好訪問団と、網走市からは大場 脩(おおば おさむ)市長を団長とする訪問団があつぎ鮎まつりの日程と合わせ、訪問されます。